

## 衆議院議員選挙立候補者(北海道5区)への公開質問状 (2021年10月26日)

### ～再生可能エネルギー、特に風力発電に関わる質問～

無所属 大津伸太郎様

大型風力発電事業は、建設地周辺の生活・自然環境を破壊します。石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会は、石狩市とその周辺に次々と建設される巨大風力発電施設による騒音・低周波音被害と自然破壊を止めようと、10年間活動を続けています。

このたび、衆議院議員選挙立候補の皆さまに下記質問をさせていただくことになりました。ご多忙とは思いますが、石狩市および周辺住民の安心安全な生活が危機に瀕している状況ですので、10月29日までにご回答よろしくお願いたします。

**質問1** 石狩湾新港洋上風力発電事業は、陸上送電線埋設工事が進行中で、住宅地や学校・保育園の近くを66000ボルトの高圧線が地下埋設されます。新港工業団地内企業や住宅地には累積的な低周波音被害、バードストライク、海の自然・水産資源への影響も心配されています。事業者は、コロナ禍を理由に事業説明会を拒否、市民の不安を無視して事業を進めています。

どのような対応をとっていただけますか？

脱炭素（カーボンニュートラル）を実現するために洋上風力発電は再生可能エネルギーとして重要なものと考えております。しかし、現実問題として周辺地域に暮らす人々に何らかの悪影響を及ぼすのであれば、その運用について、あるいは事業そのものの是非を考え直さなければならないと思います。しかしながら、私・大津はこの問題に不勉強であり、このアンケートにより、このような問題を知った次第です。今後、衆議院議員に当選し、議員活動を行う上で、推進側と懐疑・否定派の双方のお話を十分に聞き、双方にとって Win-Win の解決策を探したいと思います。まずは実態を勉強することから始めなければなりません。不勉強であることをお許し下さい

**質問2** 石狩湾一般海域での洋上風力発電事業はすでに10社(合計800基)が名乗りをあげている状況です。質問1の新港洋上風力発電事業よりも大きな被害が起これと考えられます。生物多様性の観点から重要な海域(環境省)である石狩湾は、特に、海洋生態系と水産資源への重大懸念があり、さらに、湾岸住民の暮らし、観光資源である景観への悪影響を考えると、私たちはこの事業はやってはならないと考えています。

どのような対応をとっていただけますか？

質問1に回答した通り、私・大津はこの問題に不勉強であり、このアンケートにより、このような問題を知った次第です。生物多様性の観点と湾岸住民の皆様の暮らしを十分に考慮した政策・施策であるようにしなければならぬと考えます。今後、バランスを取りながら Win-Win の解決策を探したいと思います。まずは実態を勉強することから始めなければなりません。不勉強であることをお許し下さい

**質問3** 石狩市厚田区の丘に現在5事業 50基の巨大風力発電計画が進んでおり、2基はすでに建設され稼働間近です。事業計画地のほとんどは石狩市風力発電ゾーニング計画の環境保全エリアであり、希少猛禽類等の繁殖地です。厚田の田園景観は台無し、近隣住民への騒音・低周波音による健康被害も心配され、1,100筆余の反対署名が集まっています。事業説明会を開催することなく着工する事業者もあり、問題山積の状況です。

どのような対応をとっていただけますか？

質問1・質問2に回答した通り、私・大津はこの問題に不勉強であり、このアンケートにより、このような問題を知った次第です。巨大風力発電計画推進側と懐疑・否定派の双方のお話を十分に聞き、双方にとって Win-Win の解決策を探したいと思います。

そのために、コロナウイルス騒動を理由に中止されている事業説明会を再開させます。そして、説明会において実態を勉強することから始めます。衆議院議員に当選しましたら、説明会を再開させることを目指し、実現させます。

大変、勉強になりました。ありがとうございました。

2021/10/29 04:20 北海道第5区候補者 大津伸太郎

上記質問ご回答は公開させていただきます。ご回答は下記宛に Fax あるいはメールでお願いします。

質問者・回答返送先：石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会 代表 安田秀子

〒061-3211 石狩市花川北1条5丁目307 携帯：090-6211-1602 Fax 0133-74-6198

E-mail h.yasuda1007@gaea.ocn.ne.jp